

台風8号の接近に伴う前線による大雨の防災情報(第2報)

最上川ダム統合管理事務所では、台風8号の接近に伴う前線による大雨により白川ダムへの流入量が洪水流入量200m³/sに達したことから、防災操作（洪水調節）※を開始しました。
これにより最上川ダム統合管理事務所の災害対策支部体制を「注意体制」から「警戒体制」に移行しました。

1. 出水の概要

最上川ダム統合管理事務所では、台風8号の接近に伴う前線による大雨により、白川ダムの流入量が15時40分に洪水流入量200m³/sに達したことから、防災操作（洪水調節）を開始しました。

これにより最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領（案）に基づき、平成26年7月9日14時40分に災害対策支部「注意体制」を設置していましたが、平成26年7月9日15時50分に災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

2. 各ダムの体制

白川ダム : 注意体制 → 警戒体制へ移行（平成26年7月9日15時50分に移行）
寒河江ダム : 体制に入っていない
長井ダム : 体制に入っていない

3. 管内ダムの現在の状況

7月9日15時00分現在の各ダムの状況は別紙のとおりです。

4. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨の状況から徐々に流入量が増加する見込みです。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

※防災操作（洪水調節）：川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて川の水の量を減量している状態です。

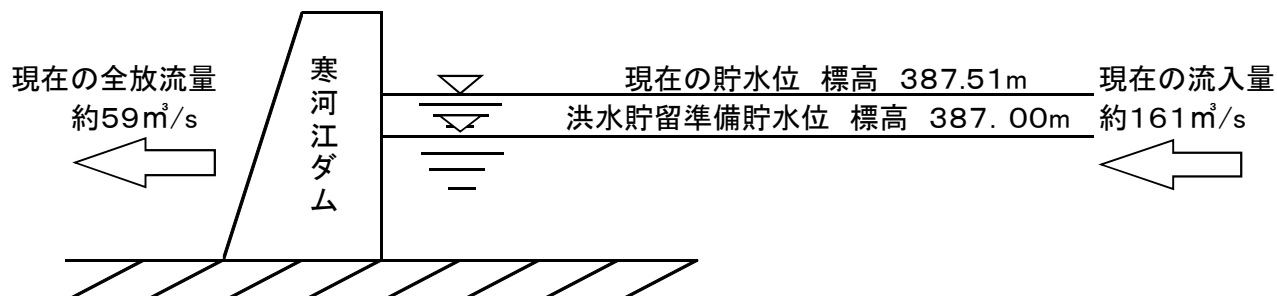
問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長（技術） 高橋 長幸（内線204）
管理課長 高橋 秀（内線331）
電話 0237-75-2311（代表）

平成26年7月9日 15時00分 現在 各ダム状況

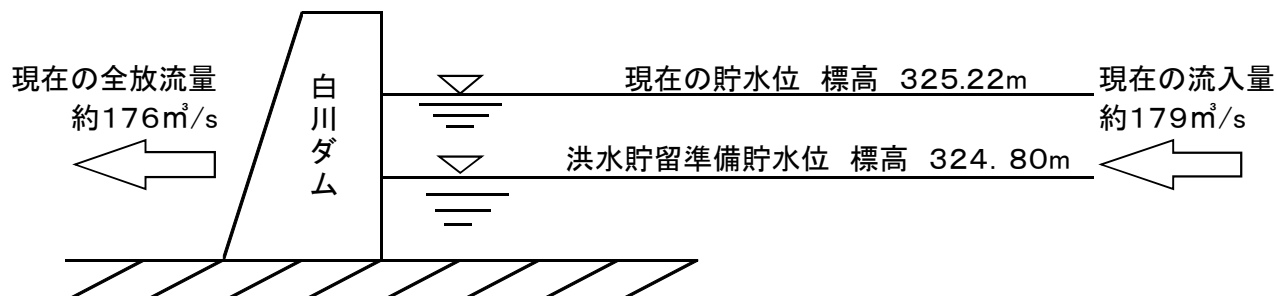
寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 387.51m
 ダム流入量： 約161m³/s
 ダム放流量： 約59m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 4.9mm (7月9日14時00分～7月9日15時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 52.2mm (7月9日5時00分～7月9日15時00分)



白川ダム

ダム貯水位： 標高 325.22m
 ダム流入量： 約179m³/s
 ダム放流量： 約176m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 4.0mm (7月9日14時00分～7月9日15時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 85.0mm (7月8日23時00分～7月9日15時00分)



長井ダム

ダム貯水位： 標高 368.01m
 ダム流入量： 約66m³/s
 ダム放流量： 約17m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 2.2mm (7月9日14時00分～7月9日15時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 81.2mm (7月8日23時00分～7月9日15時00分)

